

調査専門家（関西学院大学社会学部 大谷信介教授）によるアドバイス支援を受けながら、現在設問内容を検討中。

<p>活用目的</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「資産マネジメント第3期実施方針」策定に向けた参考資料とする。 ・資産マネジメントに係るワークショップの開催時に、参考資料として活用する。
<p>調査方法</p>	<p>インターネット調査（「令和3年度かわさき市民アンケート」の特別調査項目に選定）</p> <p>※1,500標本回収まで実施（令和2年度実績：10日間程度で回収完了）</p> <p>※9月初旬頃実施予定</p>
<p>フェイスシート</p>	<p>「居住区」、「性別」、「年齢」、「婚姻」、「職業」、「通勤・通学先の地域」、「住居形態」等</p>

【大谷教授からのアドバイス】

フェイスシート：クロス集計・分析にあたっての「軸」。

- 「**区**」**単位**までの粒度で集計・分析可能となるような設問設計が望ましい。
- 「**1区に1施設**」置かれている**施設分類**（区役所、市民館、図書館など）について尋ねるのがポイント。
⇒同一区内に施設を複数抱える分類について尋ねるのに比べ、有意な回答数の束を得やすくなり、分析に活かせるような回答結果とすることができる。
- 訊き過ぎない（設問を盛り込み過ぎない）**ことも大切。また、**回答者にとって答え易い設問となっているか**という視点も重要。

市民アンケート実施に向けた検討状況について

設問 1 【公共施設の利用状況及び利用目的に関する設問①】

◆本市公共施設のうち、あなたがお住まいの各区の施設（区役所、市民館、図書館）について伺います。その施設について、どの程度利用していますか。また、「利用したことがない」を選択した場合、その理由についても御回答ください。

施設	利用頻度				利用したことがない	利用したことがない理由（一つだけ）					
	(週1回以上利用) よく利用	(月1回以上利用) 時々利用	(年に数回程度利用) たまに利用			施設の内容を知らない	利用する必要性がない	サービスの条件が合わない	他の自治体や国、民間の施設を利用している	住まいからの距離が遠い	その他
区役所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	〔自由記載欄〕
市民館	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	〔自由記載欄〕
図書館	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	〔自由記載欄〕

(次の設問へ)

※ 1区につき1施設の配置となっているため、自ずと具体的な施設に関する設問となっている。

例) 中原区にお住いの回答者 → 中原区役所、中原市民館、中原図書館

⇒前回委員会での御意見（分類ではなく個別の施設に対する訊き方にすべき）にも適応

市民アンケート実施に向けた検討状況について

設問 2 【公共施設の利用状況及び利用目的に関する設問②】

◆本市公共施設のうち、あなたがお住まいの各区の施設（区役所、市民館、図書館）について伺います。前問で「利用したことがない」以外を選んだ方に伺います。利用日（平日か休日か）、利用時間帯、利用目的について該当するものをそれぞれ選んでください。

施設	最もよく使う利用日		最もよく使う利用時間帯			主な利用目的（一つだけ）							
	平日	休日	午前中	(13時～18時頃) 午後	(18時以降) 夜間	会議・集会場所として	講座・イベントへの参加のため	勉強・自習のため	本等の閲覧・貸出のため	休憩場所として	演奏会等の観劇のため	展覧会等の鑑賞のため	その他
区役所	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	〔自由記載欄〕
市民館	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	〔自由記載欄〕
図書館	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	〔自由記載欄〕

※前回委員会での御意見を踏まえ、「機能」面からの設問を作成。

市民アンケート実施に向けた検討状況について

設問3 【公共施設に対する満足度・重要度に関する設問】

◆本市公共施設のうち、あなたがお住まいの各区の施設（区役所、市民館、図書館）について、機能や使い勝手、利便性などの面でどの程度満足していると感じますか。また、その施設についてどの程度重要と考えますか。

施設	指標	高 ← 4段階評価 → 低			
		高い	やや高い	やや低い	低い
区役所	満足度	●	●	●	●
	重要度	●	●	●	●
市民館	満足度	●	●	●	●
	重要度	●	●	●	●
図書館	満足度	●	●	●	●
	重要度	●	●	●	●

施設に関する利用状況及び利用目的（機能に対するニーズ）を尋ねることで、属性ごとの施設利用の違い・傾向を把握。

⇒ 利用状況等を勘案しつつ、「機能」に着目して最適化を図ることの重要性等について確認することができる。



次問以降で、公共施設のあり方に関する基本的な視点について投げかけを実施。
⇒回答から導き出される傾向につき、第3期実施方針策定に向けての参考とする。

市民アンケート実施に向けた検討状況について

(以降の設問に回答していただく前に、当該基礎資料を調査票の画面上にて提示し読んでいただく)

以降の設問に御回答いただくにあたり、本市HPに掲載の公共施設マネジメントに関するパンフレット（マンガ）を参考として御一読ください（所要時間4～5分）。

※こちらをクリックしてください ⇒ [「みんなで考えよう！公共施設の未来」](#)（平成30年3月作成）

↓参考：抜粋（表紙等含め全16ページ）



(表紙)



(P.7)



(P.12)

市民アンケート実施に向けた検討状況について

設問 4 【今後の公共施設のあり方に関する基本的な視点に関する設問①】

◆財政状況や将来の人口構造の変化等を鑑みると、将来的に求められる公共施設の量や質を踏まえつつ、施設のあり方について考えていく必要があります。あなたは公共施設の適正な配置について考えるにあたり、どのような視点を重視・優先して検討を進めていくべきと考えますか。（一つだけ）

- 施設の周辺地域の人口動向や見通し <需要と供給のバランス>
- 施設の防災拠点性 <避難所機能>
- 各区における施設配置のバランス <公平性>
- 施設の交通利便性 <立地場所>
- その他（ 自由記載欄 ）

【大谷教授からのアドバイス】

- **選択肢を極力絞り込む**ことで、得られる回答結果がより明確な意味を帯びてくることも多い。
⇒ 選択肢の絞り込み等の検討について、今後進めていく予定。

市民アンケート実施に向けた検討状況について

設問 5 【今後の公共施設のあり方に関する基本的な視点に関する設問②】

◆本市における将来の人口減少局面（2030年以降を想定）を見据えて、公共施設の数や面積を削減していかなくてはならないとしたとき、あなたはどのような施設について優先的に削減していく必要があると考えますか。
（一つだけ）

- 利用者が少ない施設
- 類似の機能を持った施設が同じ地域にあるような施設
- 民間施設で代替可能な施設
- 特定の個人・団体の利用が大半を占めている施設
- 施設運営等にかかるコストが大きい施設
- 建物・設備が老朽化している施設
- 耐震化されていない施設
- その他（ 自由記載欄 ）

【大谷教授からのアドバイス】

- **選択肢を極力絞り込む**ことで、得られる回答結果がより明確な意味を帯びてくることも多い。
⇒選択肢の絞り込み等の検討について、今後進めていく予定。